No.16

あま市 玄米みんなの食堂

子どもも大人もお年寄りもみんなで一緒に健康に ~みんなが集う安心・安全な居場所の提供~

\$/@@@#!1**%**@&\$/@@@#!1**%@**&\$/@@@#!1**%**@&

今回は『玄米みんなの食堂』代表 渡邉英晃(わたなべえいこう)様にお話しを伺いました。 玄米みんなの食堂の名前の由来は、「お肉や野菜たっぷりの玄米食で子どもも大人も高齢者もみ んな一緒に健康になりましょう」との思いが込められているそうです。

青空の下、みんなで食べる食事は格別で、多世代の人々が集まり交流する場所となっています。



△ボリューム・栄養満点◎

実成寺(じつじょうじ)では、毎月第3日曜日に奉仕交流会(みんなで本堂 や開山堂、書院等の清掃や庭の落ち葉拾いなどを行う活動)の後に、寺の境内 で『玄米みんなの食堂』を開催しています。

食堂では、玄米を中心に魚や肉や野菜など、新鮮な季節の食材を使った健康 的で栄養バランスの良い食事を提供しています。

天気が良い日には、寺の境内の裏庭庭苑で、大人も子どももみんなで食事を 食べています。雨天時は本堂や開山堂で食事をし、室内では、アクリル板等の 仕切り板を設置するなど、感染症対策を万全にして行っています。

参加者は、奉仕交流会の活動の後、子ども達はすぐ 仲良くなります。親同士も共同作業の後は、打ち解け やすくなり自然と会話が弾みます。

食堂運営は、地域の高齢者ボランティアが中心とな り、学生ボランティアがそのサポート役を担ってい ます。食堂参加者の方も片づけや事前準備を手伝って くれるそうです。

クリスマス忘年会などのお楽しみ会も不定期で開催 しており、地域の方々が楽しみにしているそうです。



△食事の配膳を待つ子どもたち

△みんなで外で食べる食事は格別!

境内に遊びに来る子どもの中に、お昼や夕方の食事の時間になっても家に 帰らない子がおり、話をすると前日(金曜日)や給食で「食べ過ぎたからい らない」と言っていました。親がいてもご飯を用意してもらえないのです。

また高齢者の中で動悸や眩暈、足が攣る、頭や胸が痛い等の原因不明の体 調不良に悩む多くの方がいました。後に判明したのですが、朝の喫茶店のゆ で卵とパンが一日の唯一の食事で栄養源だったのです。

孤食を心配される子どもたちや高齢者たちが集まり、みんなでわいわいー 緒にバランスの良い玄米食を食べて、心と身体の健康を整えると共に安心安 全な居場所を提供したいと、この食堂を始めました。

(玄米みんなの食堂 代表:渡邉 英晃)





住 所:〒490-1113 あま市中萱場南宿254 実成寺 電 話:080-3655-1991

担当:渡邉 英晃(代表)

Facebook、Instagram「玄米みんなの食堂」

●活動場所・活動日●

場 所:住所と同じ(裏庭庭苑、書院等)

時間:第3日曜日10時奉仕交流会、11時半~食事 食後フードパントリーおよびフードドライブ、不定期で

お楽しみ会を開催

※調理時の手袋・三角巾のほか消毒、換気等、感染症対策 には十分に留意して行っています。

~一人でも多くの人に美味しいお米を食べて欲しい~ **◎『株式会社ハナノキ』の取組について**

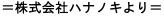
▼『株式会社ハナノキ』の社長室の前田様にお話を伺いました。

株式会社ハナノキは、米穀事業(玄米・精白米・無洗米・炊飯米)米加工食品事業を展開する会社です。 本社のある北名古屋市と、工場のある岐阜県瑞浪市の子ども食堂へお米の寄付をしています。

また、ひとり親家庭として登録している方へのお米の提供も一部、実施されている そうです。提供するお米は、あきたこまち・ななつぼし・ゆめびりかなど、銘柄は様々で子ども食堂の利用者などからは「お弁当のお米が美味しい」、「食べたことの無い銘柄が食べられて嬉しい」など、大好評だそうです。

会社の歴史は長く、北名古屋市(旧西春村)にて115年も米穀卸売業を営んでおられ、この活動を始めたきっかけは、地域の皆様の支えで商売を続けてきたので、地域社会の一員として何か地元に貢献できることが無いかと考え、将来を担う子どもたちの食を支える活動である子ども食堂への寄付を始めたそうです。

コロナ禍の現在は、食事の提供を控える子ども食堂もあるため、お弁当配布用やフードパントリー用の300g使い切りパックを提供をしているそうです。



日々の生活に欠かせないお米を提供する企業として、一人でも多くの方が、美味しいお米を食べ、笑顔になるお手伝いが出来れば光栄です。

数多くある日本のお米の銘柄の事をもっと知って頂きたいと考え、提供したお米に関する豆知識を記載したチラシを付けています。

今後も寄付活動を継続して参りたいと思います。



△寄付するお米を手にする女性



△今日のお米の豆知識チラシ

△ 株式会社ハナノキ 問い合わせ先 △

住所:〒491-0052 北名古屋市井瀬木井の元36番地

HP: http://hananoki.co.jp/

a (0568) 22-3711

担当者: 社長室 前田



御土料理にかれよう ~あいちの郷土料理をいくつ知っていますか?作って食べてみませんか?~

愛知県食育消費流通課のホームページ「食育ネットあいち」内にある『あいちの郷土料理』では、写真・レシピ付きでさまざまな郷土料理を紹介しています。

きしめん、味噌煮込みうどんなど有名なものから、へぼ飯、ふな味噌などちょっとディープなもの、色とり どりのおしもんなど、バリエーションが沢山あり、見ているだけでも楽しいホームページです。

この冬休みに、私たちの地域に古くから伝わる郷土料理にぜひ挑戦してみませんか?

※詳細は二次元コードより「食育ネットあいち」にアクセス してご覧ください。





子どもの居場所 応援プラザ 問合せ先

愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター内 TEL:052-212-5504

FAX: 052-212-5505 Eメール: info@aichivc.jp

HP: http://aichivc.jp/

〒461-0011 名古屋市東区白壁1-50愛知県社会福祉会館2階

